

社保協キャラバン行動、全市町村から回答

佐久社保協は、11 市町村長に「社会境保障改善要望書」を 2024 年 11 月に提出しました。①現行の健康保険証の存続、②医療・介護等の提供体制、③市町村国民健康保険の改善、④生活保護の改善、⑤介護保険・高齢者施策

の改善、⑥子育て・子育て支援、⑦障がい者施策の改善の 7 項目を掲げました。2 月中に 11 市町村から回答が寄せられました。個別懇談の依頼もしていますので、4 月から可能な市町村から開始を予定しています。

佐久地方で第 1 号、

南相木村で子ども医療費完全無料化

佐久社保協の「子ども医療費助成制度完全無料化も県内 26 市町村 (34%) まで広がったこと、松本市が 1 月から完全無料化を表明していることの報告とともに、受給者負担金を前提とした償還払いではなく、窓口負担金は完全無料とすること。」との要望に対し、南

相木村は、「18 歳以下の無料化を令和 7 年 8 月より予定している」と回答がありました。住民福祉課長によると、「当初予算で更新時に完全無料化を盛り込んだ」とのことです。私たちからは、佐久地方第 1 号の「完全無料化」の自治体だと称賛しました。

2025 年度佐久社保協総会開催 3 月 31 日

2 月 26 日に幹事会を開き、第 4 回の総会を開催して、2025 年度活動方針、予算、役員体制等を協議・決定し、運動に取り組んでいくこととしました。

各単層におかれましては、出席、役員の推薦について格別なご協力をお願いします。

日 時 3 月 31 日 (月) 午後 6~8 時
場 所 佐久地区労連会議室